

平成30年度事業計画書

平成30年1月1日～平成30年12月31日

平成30年度事業計画について、定款に基づき下記の事業を行う。

1. 第28回日米草の根交流サミット2018 シアトル・ワシントン州大会の開催

開催地：米国ワシントン州シアトル及び周辺都市

開催時期：平成30年9月18日(火)から9月25日(火)

内容：第28回日米草の根交流サミット大会を、ワシントン州シアトル市およびその周辺都市において開催する。主催は、CIE、CIE-US、ワシントン州日米協会。

【 シアトル・他ワシントン州都市での受入れ準備 】

ワシントン州知事のジェイ・インスリー氏、シアトル在日本総領事の山田洋一郎氏らの協力を得ながら開催準備を進める。

オープニング式典は、シアトル港からフェリーでシアトル曾長誕生の地、ブレイク島へ渡り、島にあるティリカムヴィレッジで開催。1993年APEC第1回首脳会議の会場でもあり、当時の細川首相が出席されている。参加者はオープニング期間中、シアトル市内のザ・ウェスティンに2泊する。このホテルのセキュリティの高さは一目置かれており、世界各国の要人たちがよく利用することで有名。

到着2日目のローカル・ツアーは、以下の5コースを提供すべく準備を進める。

A: ボーイング工場見学

B: 『ツインピークス』とワイン&ビール

C: セーフコ球場とアンダーグラウンドツアー

D: 日系アメリカ人の歴史とインターナショナルディストリクト

E: シアトルのビジネス

大会3日目からは、以下のそれぞれの都市で13の地域分科会を3泊4日の日程で開催する。

- － シアトル
- － ヴァション・アイランド
- － レッドモンド

- － ベルビュー
- － レントン
- － オーバーン／ケント
- － タコマ
- － レイクウッド
- － オリンピア
- － ポート・タウンゼンド
- － セクイム
- － エレンズバーグ／キティタス
- － モーゼスレイク

福島県葛尾中学校及び川内中学校の受け入れ先

- － ベルビュー:タイイー中学校

奈良県畝傍高校の受け入れ先

- － マウント・バーノン高校

※TOMODACHI イニシアチブより助成金を受けられた場合

大会6日目のクロージング・セレモニーとフェアウェル・レセプションは、ホストファミリーも交えて、ハイアットリージェンシー・レイク・ワシントン・ホテルのボールルームで開催。最後の宿泊は同ホテル。ホテルの周囲にはボーイング 737 専用工場やワシントン湖畔のレクリエーション公園があり、セレモニー前には同公園でホストファミリーと最後の時間を過ごすことができる。

大会後は、カナダ・バンクーバーとオレゴン州ポートランドでの2泊の観光プログラム、マサチューセッツ州フェアヘイブンでの短いホームステイ・ボストン市街観光プログラムを提供。ワシントン州に隣接する地域の文化に触れてもらう機会、またジョン万次郎ゆかりの地での友情構築の機会の提供を行う。

【 日本での参加者募集活動 】

シアトル大会への日本からの渡航参加者について、150人を目標として、募集活動を行う。

青少年の参加を促すために、TOMODACHI イニシアチブに助成金申請を行う。具体的には、以下のグループのための助成金を申請。

- － 奈良県立畝傍高校生徒15名程度と引率者

(畝傍高校は、H29年度の奈良大会期間中、ジョージア州から

参加した高校生を受入れた奈良県内の進学校)

なお、H28年の広域アトランタ大会に参加した福島県の葛尾中学校及び川内中学校が、このシアトル・ワシントン州大会にも、すでに参加意欲を示していることから、しっかりとフォローアップしていく。

また、ワシントン州には以下の多くの市が日本と姉妹都市提携をしていることから、訪問をするなどして積極的に参加者募集を試みる。なお、米国側の姉妹都市からは、できるだけ日本側の姉妹都市に向けて、参加勧誘のレターの送付を依頼する。

- 青森県八戸市 - フェデラルウェイ
- 青森県黒石市 - ワナッチー
- 青森県三沢市 - ワナッチー及びイーストワナッチー
- 青森県むつ市 - ポートエンジェルズ
- 青森県板柳町 - ヤキマ
- 宮城県石巻市 - エバレット
- 秋田県にかほ市 - アナコルテス
- 山形県米沢市 - モーゼスレイク
- 埼玉県和光市 - ロングビュー
- 千葉県館山市 - ベリンハム
- 千葉県南房総市 - ファーンデイル
- 愛知県碧南市 - エドモンズ
- 三重県多気町 - キャマス
- 京都府城陽市 - バンクーバー
- 大阪府八尾市 - ベルビュー
- 兵庫県神戸市 - シアトル
- 兵庫県西宮市 - スポケーン
- 兵庫県西脇市 - レントン
- 兵庫県三田市 - エレンズバーグ
- 兵庫県加西市 - プルマン
- 兵庫県篠山市 - ワラワラ
- 兵庫県丹波市 - ケント
- 兵庫県宍粟市 - スクイム
- 兵庫県加東市 - オリンピア
- 兵庫県市川町 - ポート・タウンゼント
- 広島県呉市 - ブレマートン
- 山口県岩国市 - エバレット
- 徳島県三好市 - タクウィラ
- 福岡県北九州市 - タコマ
- 沖縄県沖縄市 - レイクウッド

その他、日本国内の過去の大会開催地、地域の国際交流協会等に呼びかけて、募集協力を依頼するとともに、説明会等も全国10~15か所程度開催する。

2. 第 29 回日米草の根交流サミット大会の開催準備

開催地: 兵庫県内各地

開催時期: 平成 31 年 6 月下旬または 7 月上旬で検討中

内容: 日本で開催する第 29 回大会は、開催地である兵庫県の実行委員会 (H30 年 3 月頃結成予定)とともに受入れ準備を進める。事務局は、兵庫県国際交流課。

米国での参加者募集活動については、H30 年 6 月頃にはチラシを制作し、早めにプロモーションを開始。CIE-US のマーケティング委員会とともに、米国各地の日米協会の日本語クラス等もターゲットとする。

なお、直近のシアトル・ワシントン州大会には、兵庫県及び神戸市からも、視察およびワシントン州各地域でのプロモーションのためにできるだけ多く参加してもらおう予定。

3. 情報の発信

(1) ニュースレター「草の根通信」

30 年度中に 4 回発行する。財団ウェブサイトに掲載するとともに、必要部数を製本して、会員、寄付者、次年度開催地の関係者、ボランティア等に配布。シアトル・ワシントン州大会の広報や活動報告としての機能も有したものとする。

(2) 活動報告書(アニュアルアクティビティレポート)の刊行

内容: 第 27 回奈良大会と、その他の H29 年度中の活動報告

配布先: 財団及び大会関係者、第 27 回、28 回大会関係者
広報資料としても活用。

(3) 電子媒体

① ホームページの活用

紙媒体だけでは伝えきれない情報やホームページでしか見られない情報を配信することにより、ホームページ情報の重要度を紙媒体同様に高めるよう努める。できるだけ最新のサミット大会情報にアクセスしやすいものとし、参加者募集により直接的に役立つものとする。

② フェイスブックの利用

フェイスブックへの書込み回数を増やし、アクセス数の増加、およびフェイスブックを通じた日本人の大会参加者獲得を目指す。

以上